



弟子たちへの教育のとき 敵対者たちとの論争の場での出会い

福音書には、イエスの誕生に始まり、幼少期、受洗、宣教、癒し、論争などを経て、十字架、復活にいたるイエスの生涯におけるさまざまな「出会い」が書き記されており、そこには、あらゆる立場の人たちが信仰へと導かれる姿が見られる。

本書は、イエスの生涯におけるさまざまな出会いを、網羅的に取り上げている。

四つの福音書には並行記事も多い。その中で代表的なものが、さらに、使徒言行録のパウロとの出会いも取り上げられている。

〈著者紹介〉

山本清 (YAMAMOTO Kiyoshi)

- 1938年 西宮市生まれ。小学校から大学卒業まで、堺市浜寺で育つ。
- 1954年 高校1年のクリスマスに大阪北教会高岡清三牧師より受洗。
- 1962年 大阪大学工学部構築工学科卒業後、株式会社日建設計で定年まで勤務。建築設計および都市計画コンサルタント業務に従事。
- 1969年 日本キリスト教会大阪北教会長老に任職。
- 2000年 日本キリスト教会神学校に入学。2003年修業。
- 2003年～2022年 日本キリスト教会米子伝道所で伝道牧会。
- 2022年4月末で引退教職となり、泉北伝道所等で説教応援。

一麦出版社の新刊

◎ 6月18日発売

『イエスに出会った人びと』

— 説教集 中巻 —

定価3520 (本体3200 + 消費税) 円

A5判・466頁

山本清

ISBN978-4-86325-162-5 C0016